

新刊紹介

— 特別報告書 —

「たたら製鉄の復元とその鋳について」刊行のお知らせ

たたら製鉄復元計画委員会報告

わが国古来の独特な製鉄技術「たたら製鉄法」は、古代から明治初期に至るまでわが国のすべての鉄鋼を供給していた歴史的な製鉄法であります。高炉法の導入を契機に姿を消し、第2次大戦後まったく廃絶以来20数年を経過しました。村下（むらげ—たたらの技術者）も今日では数人の現存するのみとなり、各方面から生存中にぜひたたら復元をとの声が強く、日本鉄鋼協会が推進母体となり、重要な文化遺産を将来に伝えるとともに、併せてその科学的解明と記録保存を目的に昭和44年10月25日から11月8日までの間に3回の復元実験が行なわれました。

本書はその復元実験の工事から操業状況ならびに操業によつて得られた鋳塊の性状が克明に記録された貴重な資料であります。

また、本操業は35ミリカラー映画「和鋼風土記」（30分）として日本語版と英語版で完成しており、有償頒布いたしております。

購読ならびに映画ご希望の方は下記要領によりお申し込み下さい。

1. 書名 「たたら製鉄の復元とその鋳について」（B5版138頁上製本）
2. 定価 会員 1800円 非会員 2500円
3. 申込方法 書名、所要部数、送り先、氏名を記し代金を添え現金書留にてお申し込み下さい。
4. 申込先 100】東京都千代田区大手町1-9-4 経団連会館
日本鉄鋼協会 編集課 Tel. 03-279-6021

5. 目次

- | | | |
|------------------------|----------------|------------------------------|
| 1章 委員会活動経緯 | 3.2.2 設備・建設 | 5.3 熱精算 |
| 2章 たたら製鉄のあゆみ | 3.3 炉床および築炉 | 5.4 炉内反応について |
| 2.1 “たたら”という言葉 | 3.3.1 炉床 | 5.5 総括にかえて |
| 2.2 製鉄技術の萌芽と導入 | 3.3.2 築炉 | 6章 玉鋼の性状 |
| 2.3 鉄と朝鮮半島との関係 | 3.4 操業に使用された道具 | 6.1 鋳塊の外観 |
| 2.4 不明な中世の製鉄遺構 | 3.4.1 製鉄用具 | 6.2 玉鋼の外観 |
| 2.5 職人芸から量産へ | 4章 操業記録 | 6.3 顕微鏡観察 |
| 2.6 技術革新天秤吹子の発明 | 4.1 一代の操業記録 | 6.4 化学成分 |
| 2.7 たたら場の構成 | 4.2 二代の操業記録 | 6.5 ガス成分 |
| 2.8 廃滅への歩み | 4.3 三代の操業記録 | 6.6 非金属介在物 |
| 3章 たたら炉復元のための基礎工事および築炉 | 4.4 装入別表 | 6.7 X線マイクロアナライザーによる非金属介在物の同定 |
| 3.1 たたら復元の立地条件 | 4.4.1 一代の装入表 | 6.8 カタサ測定 |
| 3.1.1 砂鉄 | 4.4.2 二代の装入表 | 6.9 玉鋼の鍛着性 |
| 3.1.2 炉材（釜土）の性状 | 4.4.3 三代の装入表 | 6.9.1 試料および試験方法 |
| 3.1.3 木炭製造の状態 | 4.5 操業後の炉床調査 | 6.9.2 試験結果および考察 |
| 3.2 基礎工事 | 5章 操業解析 | 6.9.3 まとめ |
| 3.2.1 たたら製鉄復元計画工程表 | 5.1 物質精算 | 7章 感想 |
| | 5.2 鋳滓の組成 | |

6. たたら製鉄復元記録映画頒布

- 題名 「和鋼風土記」【16mm/m版カラー映画
長さ30分
企画 日本鉄鋼協会
製作 岩波映画製作所
文部省選定映画
1970年度教育映画祭教養部門特別賞受賞
第5回教育映画コンクール一般教養部門
銀賞受賞
昭和45年度芸術祭大賞
科学技術庁官賞

頒布価格 10万円

- “TATARA”（英語版）
—An Old Ironmaking Process of Japan—
日本紹介映画コンクール優秀賞受賞
頒布価格 10万8千円（300ドル）

お申し込み先 社団法人日本鉄鋼協会
東京都千代田区大手町1-9-4
経団連会館3階（〒100）
TEL (03) 279-6021